

関西科学塾を海事科学部で開催しました!

2018.8.2

8月2日(木)に第13回関西科学塾B日程を17名の女子中高生を迎えて海事科学部で開催しました。

関西科学塾のイベントとしては今年で4年目になる、毎年人気のイベントです。今年も良い天気にも恵まれて開催できました。

船の操縦のシミュレーション体験と練習船「深江丸」の内部を見学しました。

林美鶴先生(海事科学研究科)、藤本昌志先生(海事科学研究科)からの講義を受け、海事科学部の女子学生と4~5人一組になり、テーブルトークを行いました。



林美鶴先生からは、海事科学部についての説明や海洋気象学について紹介があり、女性研究者の観点から様々なお話を聞くことができました。

藤本昌志先生からは、海の安全管理についての講義がありました。実際に船の操縦のシミュレート運転にも挑戦してもらい、普段できない体験に参加者は興味津々の様子でした。

海事科学部女子学生とのテーブルトークでは、大学生活についてや勉強についてなど幅広い話題で盛り上がりました。

最後の練習船「深江丸」の内部見学は、保護者と一緒に行いました。



参加者の感想

船についてや天気、波、海のことについてなど、たくさんの方向に興味の幅を伸ばすことが出来ました。

海事科学部の中でもいろいろな専攻があるとわかりました。その中でも女性の割合が増えていると知ったことがよかった。

シミュレーションしたこと、実際に船に乗れたことが、すごく良かったと思う。

次回
神戸大学での
開催は

11月18日(日)

理系志望の女子向けオープンキャンパス 2018

2018.8.9 - 8.10

理学部、工学部、海事科学部で
「理系志望の女子向けオープンキャンパス 2018」を
8月9日（木）・10日（金）に開催しました。

理学部・工学部は六甲台キャンパス、海事科学部は深江キャンパスにて開催となりました。オープンキャンパス前半は、女性教員による学部の案内や授業内容の説明、女子学生による学生生活の紹介が行なわれました。後半は、学科別に分かれて高校生と女子学生とのグループトークを行い、高校生から受験勉強の方法や、大学の授業内容についての質問がだされていました。アンケートには、神戸大学の女子学生と直接話ができる機会をもてた事に対する感想が多く寄せられました。

理学部 65 名



インターネットなどで調べても分からないような大学生活の流れや、実際に学ばれている学生の感想を聞いた点が良かったです。（高1）

テーブルトークで話をした先輩は、とても優しくて面白い先輩だったので、安心して入学できるなと思いました。今日の事を勉強のモチベーションにして、頑張っていきたいです。（高2）

自分の進みたい就職先へ行けるのかと不安だったが、話をきいて、少し自信が持てました。（高3）

工学部 70 名



工学部について無知の状態でしたが、スライドやテーブルトークでネット以上のことを知ることができました。（高1）

受験のことも大学に入ってからのことでも詳しく、小さい疑問でも親切に答えてくださり、すごく参考になりました。（高2）

やりたいことが1つに決まっていなくても、長い時間かけて自分のやりたいことを考えられると知ることができました。（高3）

海事科学部 68 名



まだ今は自分の進路について決めきれていませんが、すごく参考になりました。夏だけでなく、また他の休みの間にもこういう機会があると嬉しいです！（高1）

海事科学部のことをあまり知らなかったのでよく知れたし、女子ならではの話がきけて良かったです。海への興味が少しわきました。（高2）

先輩方の生の意見を聞ける機会だったり、また女性からの意見というのもしっかり聞けて良かったです。海についての仕事がしたいと思っていたので話を聞けて良かったです。（高3）

小学生のためのサマースクール 2018

2018.8.22 - 8.23

8月22日(水)、23日(木)に神戸大学の教職員のお子さん(小学生)を対象にしたサマースクールを開催しました。22日は11名、23日は10名のお子さんが参加し、実験や参加型プログラムを楽しみました。本プログラムは7人の先生にご協力いただき実施できました。ありがとうございました。23日の午後は暴風警報発令により、残念ながらプログラムが中止となりました。

●8月22日のスケジュール

●8月23日のスケジュール

<p>午前</p> <p>「燃える氷メタンハイドレートってどんなもの？」 谷 篤史先生(人間発達環境学研究科)</p> <p>実物を観察して、どのような状態であるか観察し、氷なのに燃える仕組みについても勉強をしました。模型を利用した仕組みの説明後は、実際子どもたちも模型を作り、最後まで楽しく勉強をしました。</p> 	<p>午前</p> <p>「機械で声質を変えてみよう」 滝口 哲也先生(システム情報学研究科)</p> <p>音声の振動についての説明がありました。振動つながりでレコードをみんなで聞いた後、蝋燭をつかい録音体験。色んな音声を補助装置を使い、誰でも聞きやすい音声に変える仕組みの研究を紹介いただきました。</p> 
<p>お昼ごはん</p> <p>「身の回りの危険を知って、備えよう」 藤田 裕嗣先生(人文学研究科)</p> <p>過去にあった都賀川の水害で、多くの子どもたちが犠牲になったお話、当時の都賀川の様子を写真や映像で見ました。何故このような事故が起きたのか、灘区の川の整備のありかたや環境など含めお話を伺いました。</p> 	<p>お昼ごはん</p> <p>午後</p> <p>「夏だ!英語を使って海を学ぼう」 山際 健太先生(海事科学部)</p> <p>「将棋で学ぼう!!ゲーム理論入門」 西山 慎一先生(経済学研究科)</p> <p>台風のため中止になりました。</p>
<p>午後</p> <p>「ねこのポーポキと一緒に考える平和」 アレキサンダー ロニー先生(国際協力研究科) 桂木 聡子先生(兵庫医療大学)</p> <p>みんなの好き嫌いを質問したり、ポーポキの絵本を読んで、お話の意味など考えました。最後に「みんなの考える平和を絵に描こう!」と大きな画用紙に思い思いの絵を描いていき、お迎えに来る保護者にも見てもらい楽しく終わりました。</p> 	

日経ウーマノミクス フォーラムシンポジウム 2018

2018.8.31



8月31日(金)大阪府立国際会議場で開催された日経ウーマノミクスフォーラムに参加しました。神戸大学ブースには、理系女性研究者の研究紹介と題し、佐藤春実先生(人間発達環境学研究科)、佐倉緑先生(理学研究科)、栗山尚子先生(工学研究科)、山地一代先生(海事科学研究科)の研究紹介ポスターを掲示しました。

ミニフォーラムでは、大西真美さん(理学研究科)「神戸大学での大学生活」、梶谷里沙さん(工学研究科)「リケジョな私の6年間」、辰口遙

さん(海事科学部)「航海を研究する」が、それぞれ学部を紹介を行い、高校生を中心に20名程度の方が参加されました。

パネルディスカッションでは、「教えて理系のキャリアパス」で日出間先生が登壇され、その様子は9月29日(土)の日経新聞に掲載されました。

